

(仮称)米原アーリーナシティー

米原駅東口周辺まちづくり事業公募型プロポーザル 対抗プロポーザル

2024年5月20日

米原みらい創造研究所 川嶋真一

スポーツ&エンタメの一大拠点



Designed by unsta! ikeda

コンセプト：しあわせMAXまいばら

ここに集う全ての方々が「幸せ」を最大限感じる空間

全天候型球技専用兼コンサートアリーナを核とした商業・宿泊複合施設
「（仮称）米原アリーナシティー」

年齢・性別・人種に関係なく人類共通に感動・生き甲斐を与える
スポーツ・音楽・演劇などをライブで体験

東海道新幹線駅前にある最良のアクセス
京阪神・名古屋・東京のみならず日本各地・全世界からここ米原へ

最良の幸せを、ここ米原からあなたへ

ビジョン：何度も行きたい・見たい・感じたい

米原市が目指す米原駅周辺：「市ならびに県東北部のにぎわい創出」

持続可能な社会：「幸せ」「楽しさ」「生き甲斐」を常に感じる社会

年齢・性別・人種に関係なく人類共通に感動・生き甲斐を与える
「スポーツ」・「音楽・演劇」などをライブで体験

東海道新幹線駅前にある最良のアクセス
京阪神・名古屋・東京のみならず日本各地・全世界からここ米原へ

東京一極集中から地方分散：経済的・文化的格差緩和

ポテンシャル：スポーツ&エンタメサステナビリティ

同一サイズ球技：サッカー・ラグビー・アメリカンフットボール
& フィールドホッケー

サッカー：Jリーグ空白県、将来のJリーグチームのホームスタジアム
全国レベルの高校サッカー 県内唯一の球技専用スタジアム

ラグビー：世界レベル選手が所属する国内リーグ開催可能

アメリカンフットボール：県内の全国レベルのカレッジフットボール

フィールドホッケー：オリンピック選手を何人も輩出する
米原が誇る市民スポーツ

エンターテインメント：県内唯一の常設ライブ会場

ポテンシャル：全国的な広がり

長崎スタジアムシティ



鳥観図（長崎スタジアムシティホームページより）

築地市場跡地計画



全体鳥観図（三井不動産プレスリリースより）

ポテンシャル：地理的・歴史的背景



ポテンシャル：商業&宿泊複合

商業施設：東海道新幹線停車駅で唯一大型商業施設がない駅

**駅からの導線上に、テナント・メディカル&ヘルスケア・フード・
エンターテインメント・ふるさと再発見などのゾーニング**

訪問者も地元住民にとっても有益な商業施設

宿泊施設：東海道新幹線停車駅で唯一大型宿泊施設が1つしかない駅

アリーナイベントとセット宿泊メニュー

アリーナイベントを部屋から鑑賞できる特別な空間

ポテンシャル：サステナブルプラン

ライブ体験が及ぼす継続的影響

豊富なスポーツ・文化体験（地元住民向け優先パス）

「幸せ」「生き甲斐」から繋がる「長期的まちづくり」



(仮称) 米原アリーナシティー詳細

『お断り』

米原みらい創造研究所の提案は、この施設が日本のみならずグローバルに発信する施設と位置付けしていますので、指定エリアを以外の周辺既存施設を再活用・有効活用しております

エリア北側既存カフェ・駐車場

⇒ 商業施設・地下駐車場へ

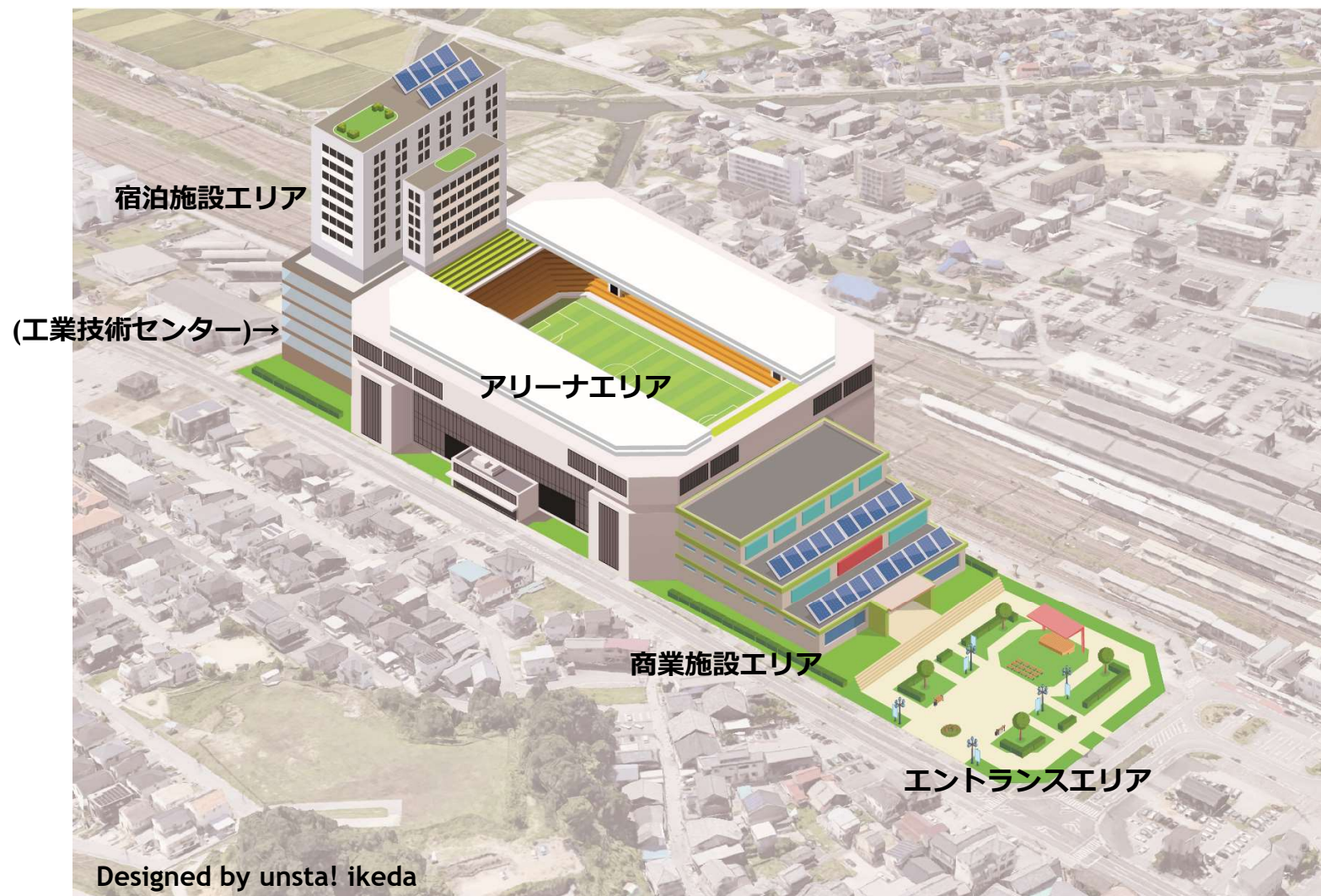
エリア西側市道・近江鉄道

⇒ 上部空間利用

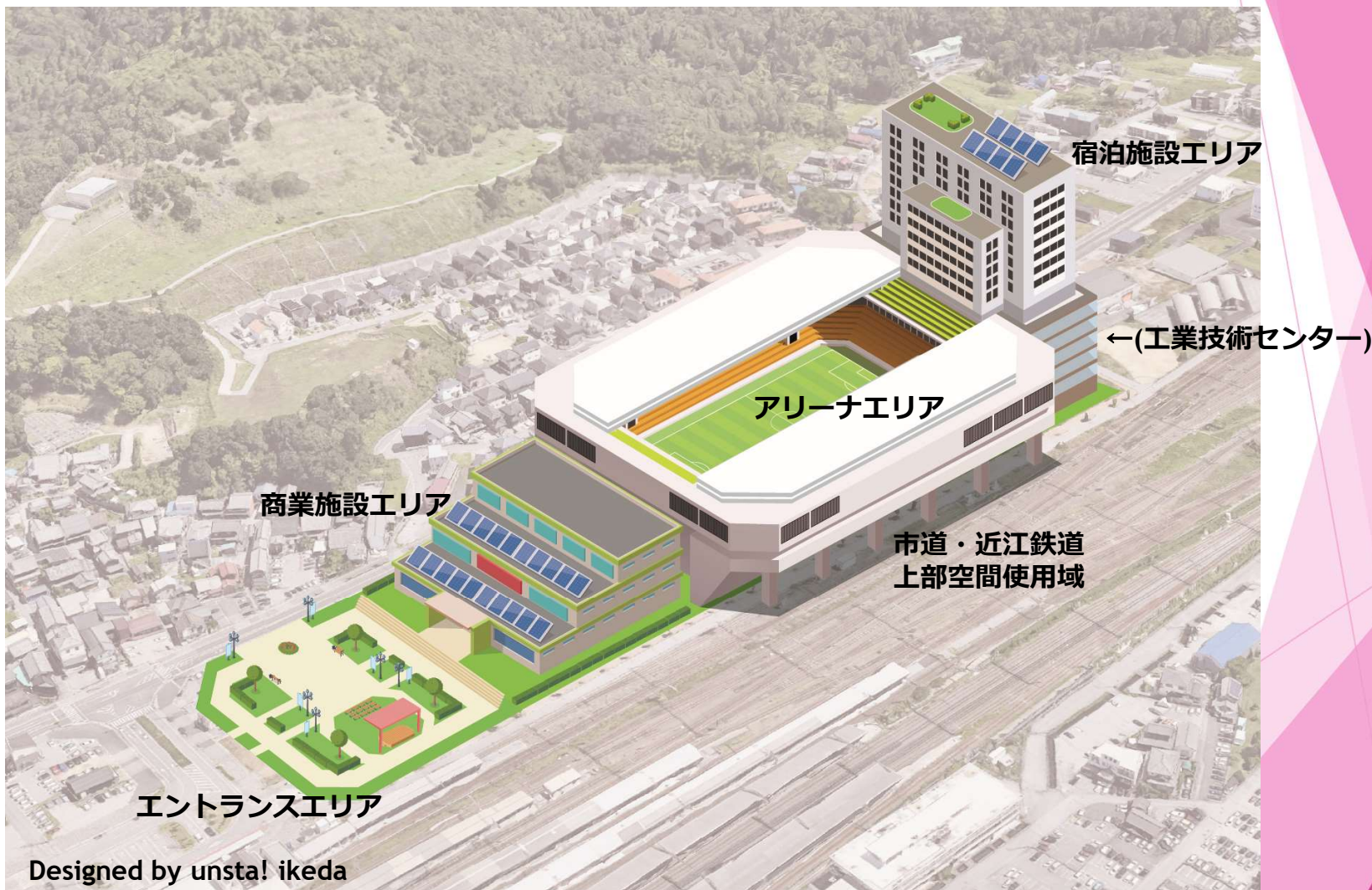
エリア南側工業技術センター予定地

⇒ 敷地上部宿泊施設シェア

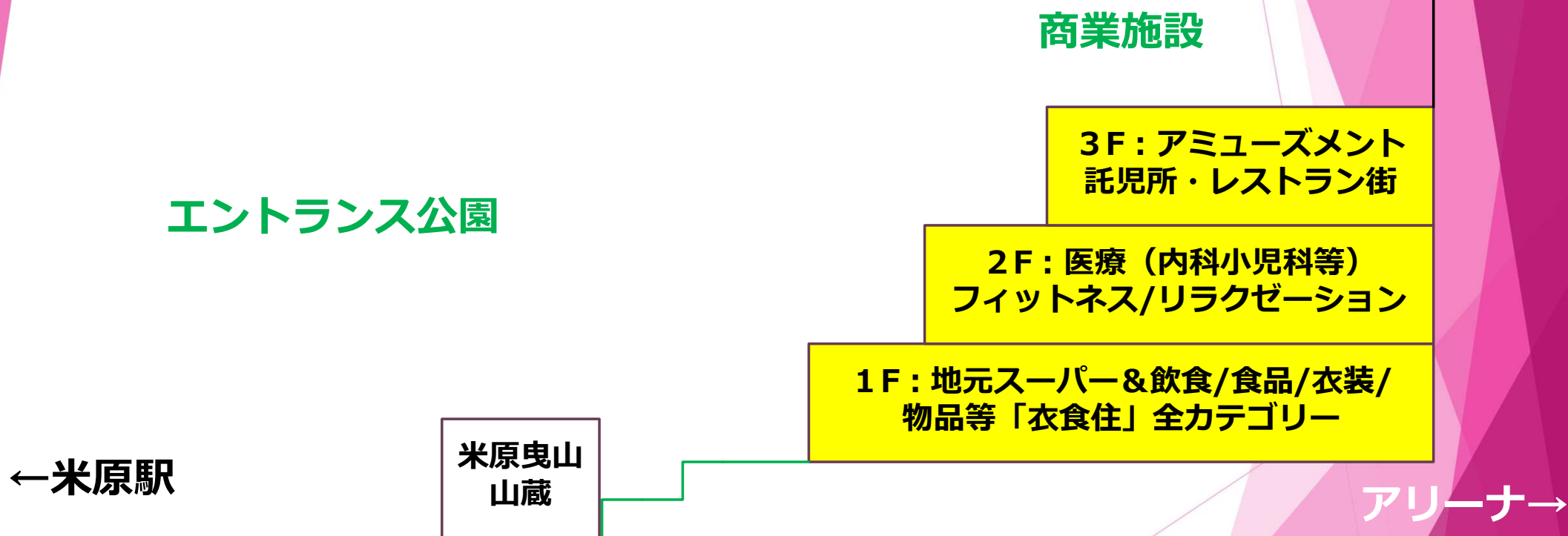
(仮称) 米原アリーナシティイメージ図 (東側)



(仮称) 米原アリーナシティイメージ図 (西側)



(仮称) 米原アリーナシティー施設概要 (1)



(仮称) 米原アリーナシティー施設概要 (3)

アリーナ

宿泊施設

アリーナ

11F:宿泊施設

10F:宿泊施設

9F:宿泊施設

8F:宿泊施設

VIP Room 7F:宿泊施設

6F:宿泊施設

5F:宿泊施設

VIP Room 4F:工業技術センター

3F:工業技術センター

2F:工業技術センター

1F:工業技術センター

3F:商業施設

2F:商業施設

1F:商業施設

スタンド ⇄ ピッチ : 3~5m

1F : ユーティリティエリア

B1 : 地下駐車場

B2 : 地下駐車場

←米原駅

工業技術センター

環境への取組み

『ゼロ・エミッション』

ユーティリティからの廃棄物ゼロ

再生可能エネルギー（太陽光・風力・新エネルギー）適用

可動式屋根構造による騒音防止

地下駐車場アクセス専用道路による渋滞発生頻度緩和

鉄道利用者割引制度による自家用車利用数低減の取組み

景観及び駅前空間等への配慮

市民や訪問者をもてなすエントランスエリア

公園・噴水・小イベント会場（例：米原曳山祭り演舞）・米原湊レイアウト

建築デザイン：アリーナに向かって階段状（詳細は建築家に提案依頼）

全エリアバリアフリー・ユニバーサルデザイン

4か国語（日英中韓）・ピクトグラム・色矢印等視覚表示
電動移動手段・音声ガイダンス・Free WIFI・翻訳サービス

導線：東口 → エントランス → 商業施設 → アリーナ → 宿泊施設
かつての米原湊のように物資・人々の往来拠点の位置付け

地元産業育成・地産地消・地域経済活性化

メイン：球技スポーツとライブコンサート興行
サブ：メインに付随する商業及び宿泊

スポーツとエンタメ：ボーダーレス（年齢・性別・国籍を問わず）
「推し」による長期的教育・健康寿命増進
= スポーツに根差した文化：中長期的地元事業者への参画機会の創出
地域雇用創出などの地域経済の活性化に必ず繋がる

経済的貢献

地元スーパー&飲食/食品/衣装/物品等「衣食住」全カテゴリー
医療（内科小児科等）・フィットネス/リラクゼーション
アミューズメント施設（映画館等）・託児所・レストラン街 等

地域に根差した活動

Jリーグ 百年構想



ホッケーのまち まいばら

米原市 2025国スポ「ホッケーのまち まいばら」 応援プロジェクト

市のプロフィール



滋賀県東北部の中心に位置、県下で唯一の新幹線停車駅「米原駅」を有する。

- 中山道・北国街道などが通り、宿場町として歴史文化が息づくまち、現在も近畿・東海・北陸を結ぶ交通の結節点
- 日本百名山の伊吹山から、清流姉川・天野川となり琵琶湖に注ぐ清らかな水を中心とする豊かな自然環境

(左から) 琵琶湖、ゲンジボタル、梅花藻、伊吹山






面積 250.39 km²
人口 37,703 人
※R5.2.1現在

【お問合せ先】
米原市 スポーツ推進課 TEL.0749-53-5155 sports@city.maibara.lg.jp



米原市 2025国スポ「ホッケーのまち まいばら」 応援プロジェクト

取組内容

- 国際レベルのホッケー競技場を有する強みを生かす取組
- 企業や大学チームの合宿先としての誘致
- 地域や子どもたちへのホッケー指導・交流
- ジャパンリーグ等のトップレベルの技術を身近で魅せる
- 2025年開催の国民スポーツ大会の新たなレガシーの創出
- スポーツボランティア支援制度の創設
- ジュニア・トップアスリートの育成、機運醸成
- 地域に根差したトップクラブチームの発展と躍進に向けた支援
- 戦略的なクラブチームの露出機会の創出
- ホッケーの普及活動、子どもたちの夢と希望の道しるべに
- アスリートとして雇用していただける地元や近隣企業の拡大

得られる成果

ホッケー競技の聖地へ
日本のホッケー競技人口の増加とレベルアップ、メジャー化
米原っ子が、米原で育ち、米原で活躍する好循環の創出
スポーツによる交流人口の拡大
スポーツツーリズムによるインバウンドの推進

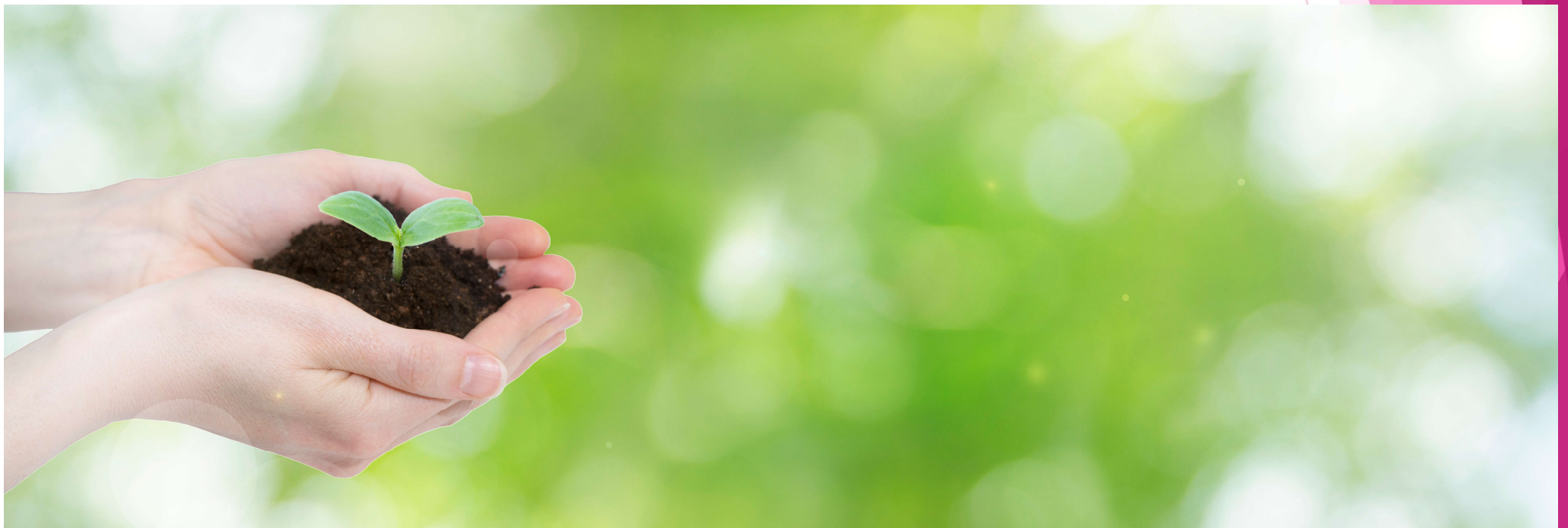
寄附するメリット等

市ウェブサイトへの企業名掲載・感謝状贈呈 (100万円以上)
法人関係税の軽減 (寄附額の最大9割)
「スポーツ (ホッケー) を応援する」企業イメージの向上




地域活動への取組み

Our Goals : 「人財育成」と「生き甲斐」



The Last Message

米原駅東口周辺まちづくり

単に新幹線が停車する一地方都市の出来事ではなく

日本のみならずグローバルに影響を与える誇り高きもの

ここに住む人々にも、ここを訪れる人々にも感動を与え続けるもの

事業者はその覚悟を持って臨んでほしい

ふるさと米原 未来のために

しあわせ MAX まいばら

End of File

Thank you for your attention